

人口減少に立ち向かい
子育て家族を
社会で支える体制を
築いていきます。

頑張る
地元事業者を
応援します。

23年の行政経験と
政策力で

共に「越谷」と「埼玉」の政治を変えていこう！
必ず「越谷」を
活性化してまいります。

政治家 大野やすし
覚悟を持って、挑戦します！



市議会議員3期12年の実績と経験を踏まえ
新たな挑戦を行うことにしました。

01 人口減少でも「選ばれるまち越谷」を築くため 越谷市のバージョンアップに向けて、 県政へ挑戦！

「新しく住む人も古くから住む人もともにふるさとと呼べる越谷」を目指し、共働き子育て家族が安心して子どもを産み育てられる環境づくりや、埼玉県東南部100万人を見据えた未来への投資と基盤整備などの方向から、3期12年市政に取り組んできました。しかし、今後の人口減少に打ち勝つ社会を築くためには、市政の枠組みでは解決できない課題が多くあります。このため、共働き家族と地元で頑張る事業者応援の旗印のもと、「選ばれるまち越谷」を築くため政策の一層の深化を目指して県政へ挑戦します。(取り組みの詳細は裏面へ)

02 自ら取り組む地域貢献事業の継続発展！！

- ◆2016年に仲間と立ち上げた越谷プロデュース研究会。コロナ禍でも越谷の文化の灯をともし続けるため、地元ゆかりの演奏家や落語家とともにコンサートや寄席を開催してきました。
- ◆越谷麦味噌復活プロジェクトでは、越谷技博で「初めての麦味噌仕込みワークショップ」を3年連続で開催し、好評継続中です。
- ◆こしがや「まち未来創造塾」では伝統工芸チームに参加し、越谷だるまの普及に3年間取り組みました。「越谷創作だるまコンテスト」や「小学生！越谷だるまアートコンクール」を立ち上げ、伝統工芸の活性化を進めました。

03 夫婦で政治チャレンジ!!!



以上を踏まえ、このままでは人口減少で崩壊する日本社会を変えるため、妻とともに、今年1月「人口減少時代の家族を応援する会」を立ち上げ相乗効果で埼玉と越谷の政治を変えていきます。

活動の詳細は、以下のQRよりHPからご確認ください

お気付きの点は、以下のSNSや電話、FAXなどで遠慮なくご連絡ください。

電話 048-984-7515
FAX 048-964-7516



y-ohno.jp

今回は迷わず

大野やすし

変えるなら今！
投票で越谷と埼玉の政治を変えましょう！

4/9(日)は 県議選 投票日

期日前投票を
どんどん活用ください

市役所第3庁舎
1F会議室

4/1(土)~8(土)
8:30~20:00

新越谷駅1F自由通路内
北部市民会館1Fロビー
レイクタウンkaze3Fイオンホール
越谷サンシティ

4/1(土)~4(火)
9:00~19:00
4/5(水)~7(金)
9:00~20:00
4/8(土)
9:00~17:00

▶ 人口減少に打ち勝つ 令和時代の越谷を築く 3つの方向

- ① 共働き子育て家族が子どもを安心して生み育てられるしくみづくり
- ② ダブルケア、老々介護を支える高齢者も安心な医療介護福祉の環境づくり
- ③ 埼玉県東南部100万人を見据えた未来への投資と基盤整備

▶ 3つの主張

- ◎ 誇りを持てるまち越谷を築く
- ◎ しぶとい日本人の再生を目指す
- ◎ 簡素で効率的な行政体制づくり

▶ 経験から取り組む 5施策

- ① 子ども・教育施策の推進
- ② まちづくり・経済産業施策の展開
- ③ 高齢者・危機管理施策の強化
- ④ 観光を通じた伝統・文化の活性化
- ⑤ 行財政改革の徹底

越谷
元市議会議員
大野
やすし

3期12年の取り組みと 今後の方向

経験から取り組む
5つの施策》



12年間の主な取り組みと成果

01 教育 子ども

- ・夏休みなど長期休業中の学童保育の早期朝かりの実施
- ・自治会館を利用した初の子育てサロン「みんな」の実現
- ・待機児童の解消
- ・小中学校エアコンの整備、トイレ洋式化
- ・夏休み宿題学習会や子ども食堂の開催
- ・不登校対策の警鐘

02 経済産業 まちづくり

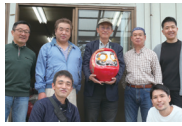
- ・南越谷駅、新越谷駅周辺にぎわい創出事業新設
- ・ガーやちゃんの蔵屋敷の開設と事業の黒字化
- ・都市計画道路浦和野田線元荒川工区の事業認可
- ・越谷いちごタウンの開設・第二期工事の完了
- ・空き店舗対策、事業継承など、商店街活性化事業の継続
- ・コロナ対策支援金の普及啓発

03 危機管理 高齢者

- ・宮本小学校における宮本町神明町合同防災訓練の実施
- ・元荒川堤防強化工事の実現(北越谷地区)
- ・越ヶ谷小学校前交差点の鳩対策の継続
- ・出羽堀り堤防嵩上げ工事(宮本町谷中町地内)
- ・「振り込め詐欺」対策の普及啓発
- ・防災ラジオの販売

04 観光 伝統文化

- ・赤山寄席、大人のコンサート、こしがや能楽堂におけるまめこんコンサート、フラダンスフェスティバル開催など、コロナ禍でも越谷の文化の灯をともし続ける活動の実施
- ・越谷だるまアートコンテストなど伝統工芸活性化事業の企画実施
- ・越谷ねぎコロケの開発販売、越谷味噌復活プロジェクトの実施
- ・ガーやちゃんの蔵屋敷の開設と事業の黒字化
- ・国指定天然記念物「シラコバト」の繁殖成功



島田達磨にて



越谷プロデュース研究会

05 行政 改革

- ・公共施設マネジメントへの注意喚起
- ・下水道事業への企業会計の導入
- ・職員定数条例への否決・見直しの実施
- ・監査委員選任に伴う監査の実施



市議会副議長

今後の方向

- ・高校のあり方の検討(職業教育など)
- ・レイクタウン地区での子育てサロンの拡充
- ・学童・放課後子ども教室の拡充
- ・小中学校体育館のエアコンの整備
- ・「共働き」時代にあったPTA・子ども会改革の実現
- ・不登校対策の検討(相談体制の充実)



学童保育登室支援事業の実施

- ・南越谷にぎわい創出事業の展開と越谷サンシティ再整備の実現
- ・水辺のまちづくり構想の具体化
- ・東埼玉道路・浦和野田線など道路網の整備充実、完成
- ・越谷スカイメロンの開発・農業後継者の育成
- ・荻島産業団地、道の駅、(仮称)出羽公園駅、東武線北越谷駅以北の高架化など越谷市の懸案の具体化
- ・中心市街地再生計画の検討



浦和野田線元荒川工区説明会の開催

- ・避難所運営訓練の地域連携の推進
- ・小学校区単位の防災訓練・連携の実現
- ・中川綾瀬川流域の総合的な治水対策の推進
- ・予防介護事業の推進
- ・特殊詐欺対策・地域の防犯対策の推進
- ・防災ラジオの普及啓発



宮本町神明町防災訓練

- ・越谷ゆかりの演奏家や文化人と市民との出会いの場や機会の創出
- ・全国だるま市の越谷開催などの企画検討
- ・越谷産の産品を活用した製品の企画開発・越谷の魅力発信事業の推進
- ・レイクタウン水辺のまちづくり構想の具体化(越谷のアンテナショップ開設の検討など)
- ・婚活事業の企画実施推進



レイク&ピース2022より



越谷駅西口ななざぼまつり

- ・市立病院の経営形態の検討
- ・安易な職員増に対する警鐘の継続
- ・5市1町の連携の推進
- ・小中学校プールの見直し
- ・男性職員の育児参加推進



23年の行政経験と市議12年の実績》バランスよく着実に前進!

子育て(父)ちゃん
政治チャレンジ!

人口減少時代の
家族を応援する会

主な地域活動

- ・越ヶ谷高等学校同窓会元副会長(平成15年～23年2月)
- ・久伊豆神社氏子世話人
- ・旧日光街道、越ヶ谷宿を考える会会員
- ・越谷市綱引連盟顧問・越谷市郷土研究会会員
- ・越谷市阿波踊り「帆波衣連」連員
- ・広報こしがやを読む会の立上げ(平成27年2月～)と事務局
- ・越谷プロデュース研究会の立上げ(平成28年7月～)と事務局
- ・越谷の学童保育を考える会の立上げ(平成29年7月～)と事務局
- ・越谷プロデュース研究会の立上げ(平成28年7月～)と事務局
- ・こしがや「まち未来創造塾」伝統工芸チームリーダー
- ・越谷技博「初めての味噌作り込みワークショップ」技人
- ・越谷にジュニアオーケストラを立ち上げる会顧問

8人
家族



1963	8月 越谷市宮本町生まれ 59歳
1970	3月 越谷くろみ幼稚園卒園→越小→中央中→越高卒業
1987	3月 明治大学政経学部政治学科卒業
	4月 東京都庁入都(建設・計画・分権・行革・防災など)
2011	3月 東京都退職
	4月 越谷市議会議員初当選(2,165票)
2015	4月 越谷市議会議員当選2回目(2,401票)
2016	2月 介護職員初任者研修修了
2018	6月 越谷市監査委員選任
2019	4月 越谷市議会議員当選3回目(3,201票)
	6月 民生常任委員会委員長選任
2020	9月 決算特別委員会委員長選任
2021	6月 副議長選任
2022	3月 予算決算常任委員長(初代)
	6月 副議長退任
2023	1月 「人口減少時代の家族を応援する会」設立。代表。